

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371501251
事業所名	グループホームよつば

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域の行事である「お月見どろぼう」にホームも参加して、地域の方との交流につなげている。近隣の託児所との交流を継続しており、夏の時期にはホームの庭にプールを設置する協力が行われている。また、関連事業所でカフェの取り組みが行われている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	会議の際には、ホームの運営状況を報告しながら、出席者にホームへの理解を深めてもらう取組みが行われている。会議には、女性会の方や地域包括支援センター職員の出席が得られていることで、定期的な情報交換の機会にもつながっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	区内の介護事業所が集まる連絡会や市の研修会等への参加については、運営法人全体で行われているが、ホームからの参加の機会もつくられている。また、地域包括支援センターも参加している取組みにホームからも参加、協力する機会もつくられている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	年2回の家族との交流会の取組みが行われており、多くの家族の参加が得られ、交流につなげている。独自のアンケート活動を行いながら、家族からの要望等の把握につなげている。また、毎月の利用者毎の便りの作成が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	